

2月15日(土)・16日(日)同時開催

第35回桐生市物産まつり 第58回桐生市特産物展示会



第35回 桐生市物産まつり

桐生地域の各種物産品および親善都市である茨城県日立市、徳島県鳴門市の物産品・山海の特産物を展示即売します。

また、みどり市の物産品の

第58回 桐生市特産物展示会

出展、豪華景品が当たる大抽せん会やイベントなどもあります。
さらに、ますのすしや牡蠣のくんせいオリーブオイル漬けなど、全国の特産品を特別販売します。
時間Ⅱ午前10時～午後4時
場所Ⅱ市民文化会館スカイホール、屋外広場
問い合わせⅡ観光交流課 観光・物産係 (☎内線566)

市内で生産されている花や野菜などの特産品を展示即売します。また、2日間とも午前10時から新鮮野菜などを直売します。即売、直売は売り切れ次第終了します。

時間Ⅱ午前10時～午後4時※
売り切れ次第終了

場所Ⅱ市民文化会館第1・2
会議研修室

問い合わせⅡ農業振興課 農業
振興係 (☎内線840)

“織都桐生”案内人の会と行く 桐生の七不思議ツアー 桐生は物語にあふれている パート2

桐生新町の東側に位置する旧今泉村にスポットを当て、伝承として残る七不思議を解説しながら名所などを巡ります。

期日＝3月15日(日)

時間＝午前9時30分～正午

集合場所＝観光駐車場(青年の家隣)

募集人数＝30人(先着順)

費用＝300円(保険料など)※当日集金します。

申し込み＝2月7日(金)から3月6日(金)までに、電話で観光交流課(☎内線369)へ。

問い合わせ＝観光交流課 観光・物産係(☎内線369)



諏訪神社(東一丁目)も訪れます

2月15日（土）～3月15日（日） 南公園梅まつり

645本の紅白梅が開花する南公園で梅まつりを開催します。

問い合わせ＝南公園管理事務所（☎52 - 3456）

▶第36回南公園写生大会

入賞者には賞状と賞品を進呈します。

全作品を3月28日（土）から4月12日（日）まで桐生が岡遊園地ゲームコーナーに展示します。

応募期間＝2月15日（土）～3月15日（日）

対象＝市内の小学生、幼稚園・保育園児が描いた、南公園の風景画。クレヨン・水彩など用具は自由、四つ切画用紙を使用。1人1点まで。

応募方法＝画用紙の裏面に学校（園）名、学年（幼稚園、保育園の場合は「年長」など）、組、氏名（ふりがな）を記入し、3月15日（日）午後5時までに直接、南公園管理事務所へ。



▶梅まつり茶会（桐生茶道会協力）

期日＝3月8日（日）※雨天中止

時間＝午前11時～午後3時※お茶菓子がなくなり次第終了

場所＝芝生広場内あずまや

費用＝300円※中学生以下は無料

▶太鼓演奏（桐生太鼓愛好会「鼓舞」協力）

期日＝3月8日（日）※雨天中止

時間＝午前11時30分から

場所＝芝生広場

講演会関連企画

「メッテさんのノート」

あなたの身近にある
「いいな」を教えてください

メッテさんに見せたい、味わってもらいたい市内の風景を募集します。

応募作品の中から、メッテさんが実際に足を運び、感じたことなどを景観講演会の中でお話します。また、お寄せいただいた情報やメッテさんが訪問した時の様子などは、景観講演会会場内に展示します。

応募方法＝3月6日（金）までに、スマートフォンやデジタルカメラなどで撮影した画像データまたは印刷した写真に、「どこ」から見た「何」を記載し、直接（土、日、祝日を除く）またはEメールで、都市計画課景観係（市役所5階、toshikei@city.kiryu.lg.jp）へ。特別な場所でも構いません。身近な風景で「いいな」と感じたエピソードやコメントなどもぜひ添えてください。※Eメールで提出する場合は、①氏名②電話番号③居住する市町村名を記載

問い合わせ＝都市計画課景観係（☎内線788）

3月20日（祝） 景観講演会

「愛する街 桐生を愛する理由」

村上春樹作品をはじめ多くの日本文学を翻訳し、現在市内に暮らすデンマーク出身の翻訳家メッテ・ホルムさんを迎え、景観講演会を開催します。

期日＝3月20日（祝）

時間＝午後6時から

場所＝市民文化会館スカイホール

募集人数＝250人（先着

順）申し込み＝2月12日（水）から、電話（土、日、祝日を除く）またはEメールで都市計画課景観係（☎内線788、toshikei@city.kiryu.lg.jp）へ。※Eメールで申し込む場合は、申込者全員の①氏名②電話番号③居住する市町村名を記載



メッテ・ホルムさん

係（☎内線788）